

小中学生のための

能・狂言

鑑賞会



能のおはなし

能鑑賞

半能「熊坂」



狂言のおはなし

狂言鑑賞

「佐渡狐」

おはなし お囃子の



日時 令和8年 3月15日(日) 開場 午後1時 開演 午後1時30分 終演 午後3時30分

場所 豊田市能楽堂 (豊田参合館8階)

料金(税込) 全席自由
大人 1,000円
小・中学生 500円

チケットの販売・お問合せ 豊田市コンサートホール・能楽堂事務室

☎ 0565-35-8200

インターネット予約 <https://www.t-cn.gr.jp/>

<チケット発売日> 令和8年1月10日(土) 午前10時より発売開始



能・狂言

鑑賞会



番組

午後一時三十分

狂言のおはなし

午後一時四十分

狂言(和泉流)

佐渡狐

シテ 佐渡の百姓 野村 又三郎
 アド 越後の百姓 野村 小三郎
 アド 都の奏者 松田 高義
 後見 野間 隆運

休憩(二十分)

お囃子のおはなし

午後二時三十分

能のおはなし

午後三時

半能(観世流)

熊坂

シテ 熊坂長範 山中 雅志
 ワキ 旅僧 飯富 雅介
 小鼓 山村 友子
 大鼓 後藤 嘉津幸
 太鼓 河村 裕一郎
 後見 久田 三津子
 山脇 由美子 松山 幸親
 村井 邦子 伊藤 裕大
 瀨戸 洋子 吉沢 旭

終演予定 午後三時三十分

能・狂言とは?

六百五十年以上の歴史を持つ、日本の伝統芸能。能は、謡や舞、楽器からなる音楽劇で、人間の持つさまざまな気持ちを描いています。狂言は、せりふを中心とした会話劇で、おもしろいお話が多いです。

曲目解説

狂言「佐渡狐」

佐渡(佐渡島)と越後(今の新潟県)のお百姓さんが、年貢を納めるために都へ向かう途中で道連れとなり、佐渡に狐がいるか、いないかで言い争いになります。そこでお互い自分の脇差しの刀を賭けて、都の役人に判定してもらおうことになり、しますが…。

半能「熊坂」

美濃国赤坂(今の岐阜県)に、盗賊の親分・熊坂長範の幽霊が現れます。熊坂は生きていたころ、牛若丸と一騎打ちをして敗れた時の様子を、薙刀をふるいながら語りまします。語り終えた熊坂は旅の僧に供養を頼んで消えていくのでした。



豊田市能楽堂 (豊田参合館8階)



受付時間/午前9時～午後9時 月曜日休館(但し、祝日は開館)

〒471-0025 愛知県豊田市西町1丁目200番地 豊田参合館8F
 TEL 0565-35-8200 <https://www.t-cn.gr.jp/>

交通のご案内

名鉄豊田線・三河線「豊田市」駅前
 愛知環状鉄道「新豊田」駅から徒歩約5分
 東名高速道路「豊田インター」から、自動車約15分
 伊勢湾岸自動車道「豊田東インター」から、自動車約15分
 東海環状自動車道「豊田松平インター」から、自動車約15分

駐車場のご案内

次の駐車場は、駐車料金3時間無料サービスの認証をします。公演の前後に、お食事やお買い物で、他のお店や施設を利用された場合最大5時間無料のサービスを受けられる場合があります。

- ① 若宮駐車場
- ② 第1駐車場
- ③ 昭和町駐車場
- ④ 喜多町駐車場
- ⑤ 児ノ口駐車場
- ⑥ 元城駐車場
- ⑦ ヴィッツ駐車場
- ⑧ 第2駐車場
- ⑨ 産業文化センター駐車場
- ⑩ 新豊田駅西駐車場
- ⑪ 新豊田駅地下駐車場
- ⑫ TM若宮パーキング
- ⑬ ギャザパーキング
- ⑭ キタラパーキング
- ⑮ コモパーキング
- ⑯ 西町丸太パーキング
- ⑰ 豊田参合館駐車場
- ⑱ 最大5時間無料
- 最大3時間無料



能・狂言鑑賞会

小中学生のための



令和 8 年 3 月 15 日 (日)

午後 1 時 30 分開演 午後 3 時 30 分終演予定

豊田市能楽堂 (豊田参合館 8 階)

「わくわく能楽体験」

- ◆令和 8 年 8 月 3 0 日 (日) 午後 1 時開演
- ◆全席自由 大人：1,000 円
25 歳以下：500 円 ※3 歳以下入場不可
- ◆能楽師による解説付き公演。
楽器演奏、能・狂言体験のワークショップあり！

チケット
発売中

とよたハートフルシリーズの公演特典です！ご活用ください

コンサートの余韻も食事もT-FACEで味わおう!

チケットの半券をご注文時にご提示ください。(コンサート当日より1週間(当日を含めた7日間)のみ有効)

A館 1F	アイスクリーム ブルーシール	ソフト・サンデーご注文で10%OFF ※券1枚につき1商品が対象
A館 1F	惣菜 グリーン・グルメ	フライ商品全品10%OFF
A館 3F	カフェ 拳母珈琲	ブレンドコーヒー(拳母コーヒー) 10%OFF
B館 8F	パスタ・ピザ&デザート パパディマリー	お食事代5%OFF ※デザート、カフェメニュー、テイクアウトは除く
B館 8F	洋食・カフェ 洋食&CAFEのことこと屋	お食事代5%OFF
B館 8F	定食・カフェ ツクモ食堂	お食事の方 アイス1個サービス
B館 9F	寿司・和ごはん 三代目ふらり寿司& お台所ふらり	お食事代10%OFF ※コース・食べ放題は除く
B館 9F	インド・ベトナム料理 スパカマナ	セットメニューご注文で、10%OFF
B館 9F	湯葉と豆腐料理 梅の花	乾杯ドリンク(生小orウーロン茶) サービス ※1グループ6名まで



※予告なく営業時間および内容が変更になる場合がございます T-FACE TEL (0565) 33-0004
※他サービス、クーポンとの併用不可

能・狂言鑑賞会

小中学生のための

能田の流行り「狂言」の鑑賞会

曲目解説

狂言「佐渡狐」

佐渡(佐渡島)と越後(今の新潟県)のお百姓さんが、年貢を納めるために都へ向かう途中で道連れとなり、佐渡に狐がいるか、いないかで言い争いになります。そこでお互い自分の脇差しの刀を賭けて、都の役人に判定してもらうことにしますが…。

午後二時二十分

狂言のおはなし

佐渡狐

シテ 佐渡の百姓 野村 又三郎
アト 越後の百姓 野村 小三郎
狐の使者 松田 高義
熊野 野間 隆運

休演(二十分)

お囃子のおはなし

能のおはなし

半能(観世流)
熊坂

シテ 観世殿前 山中 雅志
ツキ 熊野 殿前 雅介
山 山村 友子
小僧 後藤 嘉津幸
太郎 河村 裕一郎
太郎 加藤 洋輝
唐土 久田 三津子
松山 幸親
山脇 由美子 伊藤 裕貴
村井 邦子 林本 吉沢
瀬戸 洋子 吉沢 旭大

終演予定 午後三時三十分

半能「熊坂」

美濃国赤坂(今の岐阜県)に、盗賊の親分・熊坂長範の幽霊が現れます。熊坂は生きていたころ、牛若丸と一騎打ちをして敗れた時の様子を、薙刀をふるいながら語りまします。語り終えた熊坂は旅の僧に供養を頼んで消えていくのでした。



今日のシテ (主役) に聞いてみました!

きょうげん
狂言



のわらまたさぶろう
野村又三郎さん

Q1: どうして狂言師になったのですか?

A: 幼稚園はYMCA系、小学校は公立、15歳前後に修業課程の節目の曲の披露があるため高校受験のない中高一貫校、日本で唯一邦楽科がある東京藝術大学へ進学… 要は「なるように育てられた」って事かもしれないですね。

Q2: どんなおけいこをするのですか?

A: 私は〈練習: 自習/稽古: 添削/修業: 玄人教育〉と定義付けており、各自が数百年来伝承された台本の科白を覚え、師匠から所作を習い、それを融合させ、一度のリハーサルに向けて仕上げる地道な努力の積み重ねです。

Q3: 今日演じるのはどんな役ですか?

A: この曲は、①見栄を張る、②嘘をつく、③卑怯な手を使う… これらは駄目という当たり前の教訓が主題ですが、現代でも社会問題になる裏取引の首謀者を「憎めない奴」として演じる、やり甲斐のある大好きな役です。

のう
能



やまなかまさゆき
山中雅志さん

Q1: どうして能楽師になったのですか?

A: 私の曾祖父から能楽師を職業とした家系で、普段の生活の中に能がありました。子供の時から能面が好きで、種類を覚えてそれで漢字も身につきましたね。今でも時折辞めたいと思う時もありますが(笑)伝統芸能を担うひとりとして有難く活動させて頂いています。

Q2: どんなおけいこをするのですか?

A: 役柄、キャラクターを考えて能の演技の手法と照らし合わせて演じてますね。能のシンボルはやはり仮面劇ですから、その曲に使用する能面と向き合って、舞い方、謡い方を自分の中で想定して本番に向けて稽古していますね。

Q3: 今日演じるのはどんな役ですか?

A: 熊坂長範は武力で人から物を強奪する盗賊の役ですが、牛若丸(のちの源義経)に斬られて命を失います。怪盗であつても人である…戦いの有様はさることながら威嚇、葛藤そして哀愁を亡霊となって見せて僧に弔いを頼み姿を消す自らの所業を霊となって懺悔しているその人物像を感じてもらえたらと役作り出来ればと思います。面も力強く、装束もはっきりした模様で見応えがあると思います。

能はむずがしくないよ



楽器や能面の紹介

太鼓



大鼓



小鼓



笛



能の楽器は「笛」「小鼓」「大鼓」「太鼓」の四種類。

この四種類の楽器が右から順番に各一名の構成で並びます。

それで四拍子と呼ばれます。(太鼓は曲によって入らないこともある。)

笛：能管と呼ばれます。素材は爆竹が良材。雅楽の篳篥が原型です。

小鼓：子馬の皮を張った表革と裏革とで胴をはさみ、調緒で締める。演奏時には指先で唾液をつけるなど湿り気を与えます。

大鼓：小鼓と同じ構造ですが、こちらは成馬の皮を使います。また、演奏前には、炭火の前であぶり適度に乾燥させ高い金属的な打音を発します。能楽堂の楽屋には焙じ室があって、大きな火鉢が置いてあります。大鼓の皮をあぶる専用の部屋です。

太鼓：革は牛皮、胴には樺などを用います。表革と裏革を「調緒」という麻の紐で締めます。

翁：正月など特別なお祝い事で演じられる演目「翁」で、老人の姿をした神である主役が用いる面です。

小面：10代くらいの可愛らしい少女を表す面。「井筒」や「熊野」で用いられます。

般若：恐ろしさとともに悲しさを表す女性の鬼の面。「葵上」「道成寺」などで用います。



翁



小面



般若

物語の言葉を知ろう

狂言



①お百姓さんってどんな人？

→主に農業を行う人たちのこと。

②年貢って何？

→日本の中世から江戸時代にかけて、主に農民が領主におさめた土地の収穫物(=米など)のこと。今でいう税金。

③アドってどんな役のこと？

→狂言のアドとは、主役であるシテの相手役を指す言葉。

アド「都の奏者」は音楽を演奏する演奏者のことではなく、都の役人のことです。

④脇差しの刀って？

→一般的な日本刀よりも短い日本刀のこと。

武士ではない町民も持つことが許されたため、江戸時代には特に多くの名刀がつくられました。

能



①熊坂長範ってどんな人？

→平安時代末期の伝説的な盗賊。

②牛若丸ってどんな人？

→平安時代末期の武将・源義経の幼名。天狗に武術を習ったという伝説や、武蔵坊弁慶を従えたという話で知られる歴史上の英雄です。

③薙刀って何？

→平安時代に登場した柄の長い武器。

④シテがつけている面はどんな面？

→「長霊癒見」といいます。長霊は面打ち(=面を作る人)の名前に由来します。熊坂長範の役でしか使わない専用の面です。



と解いてみよう♪

狂言

「佐渡狐」

Q1 佐渡狐のお話にはどんな人が出てくる？

- ① みなちとのよしづね源義経 ②お百姓さん ③強い奥さん

こたえ _____

Q2 えちご越後のお百姓が佐渡にはいないだろうと言った動物は何？

- ①タヌキ ②キツネ ③トキ

こたえ _____

Q3 お百姓さんが Q2 の動物がいるかいないかで賭けたものは何？

- ① あうぎ扇 ②お米 ③刀

こたえ _____

能

「熊坂」

Q1 くまさかちようはん熊坂長範はどんな人？

- ① だいまよう大名 ② しょうばいじん商売人 ③ とうぞく盗賊

こたえ _____

Q2 長範は誰に勝てなかったのが悔しかった？

- ① うしわかまる牛若丸 ② むさしほうべんかい武蔵坊弁慶 ③お母さん

こたえ _____

Q3 長範は最後どうなった？

- ① そう僧と一緒に大笑いした ② そう僧に供養を頼んで消えた ③ そう僧を攻撃した

こたえ _____

こたえは、能楽堂 Q&A のページにあるよ。

能の役者って？

かた
ワキ方



主人公(シテ)の相手役がワキ役。ふつう最初に登場して場面の状況設定をし、シテを舞台に引き出します。シテを生かしながら、物語を進めていく大切な役です。

はやしかた
囃子方



能の囃子は単なる伴奏ではなく、情景に合わせて盛り上げたり、雰囲気をつくります。

楽器の演奏以外にも忘れてはいけないのが打楽器の演者がかけるかけごえ。タイミングを合わせるだけでなく気分を大事にしてかけていくのです。

かた
シテ方



「能」の主人公(シテ)だけでなく、どうはんしや同伴者(シテツレ)も演じます。セリフや歌の部分は謡といって文章に独特のメロディーをつけて謡います。

また、じうたい地謡(=コーラスの部分)やえうけん後見(=舞台での小道具の受け渡し等)など多くの役割がシテ方の仕事になっているので、舞台に出る人数も多くなっています。

きようげんかた
狂言方



「狂言」は狂言方が担当します。また、能のなかのアイ(=前半と後半のつなぎで物語の内容を分かりやすく語る役)もします。

能と狂言ってどこが違うの？

写真を見て！1は能の一場面、2は狂言の一場面だ。ずいぶん違った感じがするね。

狂言に出てくる人たちは、お金持ちや大名、その召使い、泥棒や強い奥さんと弱い旦那、といった人たち。いばっていても実はおくびよう。物おぼえがわるくて、すぐ忘れる。お使いがいやで、鬼にばけて主人をおどろかさそうとする。つまり、どこにでもいそうな人たちだ。有名な人はほとんど出てこないし、たまに出てきても笑いのものにされてしまう。

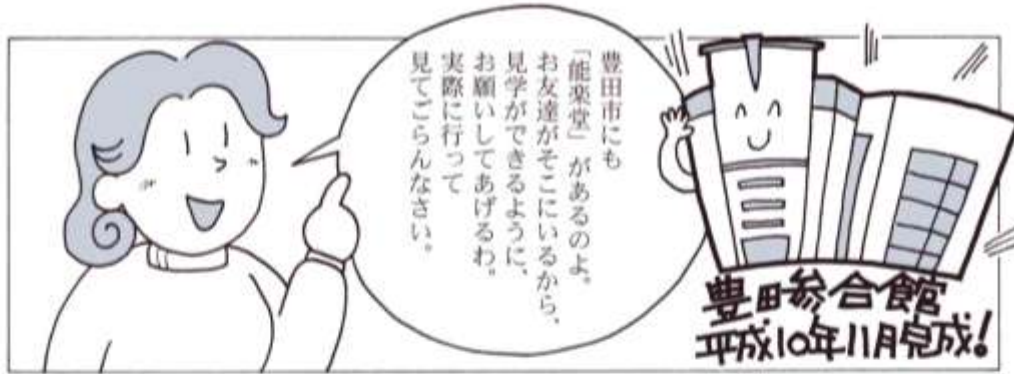
一方、能は、^{よしつね}義経や^{おののこまち}小野小町などの歴史的に有名な人や、こどもがいなくなって悲しむお母さん、^{りゅうじん}龍神などさまざまな役が登場する。美しい衣装、歌や舞、そして楽器による^{ばんそう}伴奏がつく、^{せんれん}洗練された芸術的な内容なんだ。

こうしてみると、能は音楽的な要素のつよいドラマ＝一種のミュージカル、狂言はセリフで話をすすめる楽しい喜劇ということになる。能の公演ではこの二つが順に上演されるから、お客さんはすぐれたドラマとコメディーを楽しむことができるんだ。

600年以上も昔から続いてきた能・狂言。外国の人たちからも高く評価されている。研究している外国人の学者もたくさんいるんだ。うんと日本的だからすごく世界的、うんと古いからとっても新しい。ちょっと不思議な芸術、それが能・狂言なんだ。



能楽堂 Q&A



Q1：能っていつ頃できたの？

A：奈良時代に中国大陸から伝わった散楽（^{さんかく}軽わざ、曲芸、ものまねなど）と呼ばれる芸能が起源とされています。その後、室町時代の初期に、^{かんあみ}観阿弥、^{せあみ}世阿弥親子が舞台芸術として完成させました。

Q2：どうして屋根があるの？

A：もともと能は神社やお寺で演じていて、お客はその周りから見ていました。その頃の雰囲気を残すために室内の能楽堂でも屋根があるのです。

Q3：どうして松の絵なの？

A：神社やお寺で演じていた頃は、舞台の後ろには^{けいだい}境内などに生えている木が見えていました。それを再現するため、縁起が良いとされる松が描かれています。豊田市能楽堂の松は、^{たがふしお}田淵俊夫さんの作品で、四国高松の^{りつりん}栗林公園をモデルにしています。松ぼっくりが描かれているから見つけてみてね。

Q4：^{かがみ}鏡の間ってどんな部屋なの？

A：開演前に装束をつけたシテは、^{あげまく}揚幕の奥の「鏡の間」の鏡の前で^{しよづぎ}床几（＝腰掛）にすわり心の準備に入ります。そして能面を押し^{いただ}戴いて敬意を払ってからつけます。精神集中して能の世界に入るとても大切な部屋です。

【解いてみよう♪のこたえ】

狂言 Q1②お百姓さん Q2②キツネ Q3③刀

能 Q1③盗賊 Q2①牛若丸 Q3②僧に供養を頼んで消えた



能舞台のいろいろな名前を知ろう！

のうぶたい 能舞台

はしがか 〈橋掛り〉

演者が出入りする通路であると共に、舞台の延長としての重要な演技空間にもなります。

あげまく 〈揚幕〉

演者の出入りの際、竹竿で幕を上げ下げします。揚幕の奥は〈鏡の間〉です。

舞台側から順に

いち まつ に まつ さん まつ 〈一の松、二の松、三の松〉

舞台から鏡の間に向けて、順に丈が低くなっていて、遠近感を出しています。

めつけばしら 〈目付柱〉

能面をつけると、演者の視野は極端に狭くなります。演者は舞う時に、この柱を目印の一つとします。

きざはし 〈階〉

昔、寺社奉行が舞台開始を命じる時、舞台に上がるのに使ったと言われます。現在は使われていません。

しらす 〈白州〉

玉石が敷かれています。屋外で能が行われていた頃の名残です。

わきばしら 〈ワキ柱〉

ワキ方(シテの相手役)が常にこの柱のそばに座るので、こう呼ばれています。

じうたいざ 〈地謡座〉

ここに地謡 6~10 人が 2 列に座って、物語などの状況やシテ(主役)の気持ちや斉唱で謡います。後列中央が地頭(リーダー)です。

してばしら 〈シテ柱〉

シテが舞台の出入りで拠点とする位置の近くにあるのでこの名前がつけました。

さんげん
三間(約 5.4m)四方の
舞台には檜ひのきの板が縦に張られています。

屋根は昔の名残をとどめたもの。元々野外にあった能楽堂を、建物の中に入れ込んだのは明治以降のことです。

かがみいた 〈鏡板〉

桃山時代以来、伝統的に老松が描かれています。松は永久的なものの象徴です。

きりどぐち 〈切戸口〉

地謡や後見が出入りに使います。演者の退場に使用されることもあります。また、この壁には若竹わかたけが描かれています。

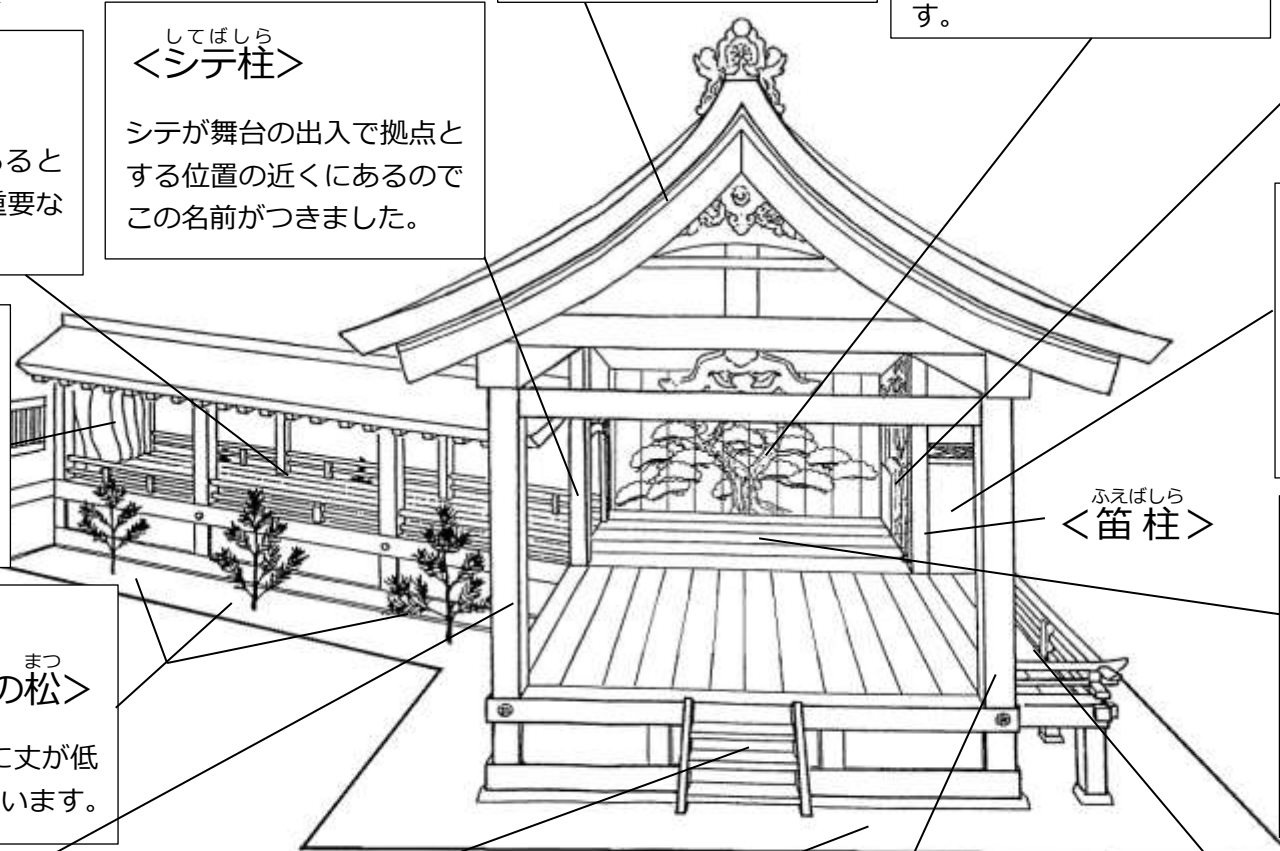
きにんぐち 〈貴人口〉

切戸口と違い、頭を下げなくても通れる出入口です。通常の能では使われることはありません。

あとざ 〈後座〉

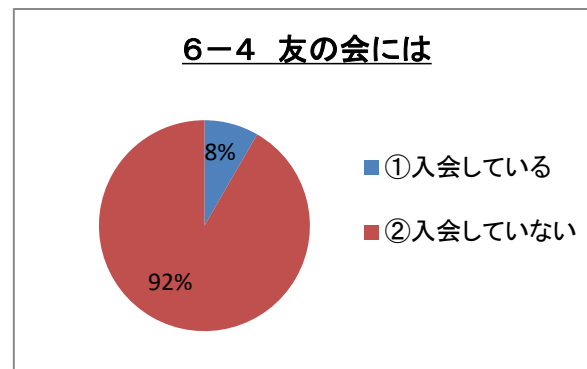
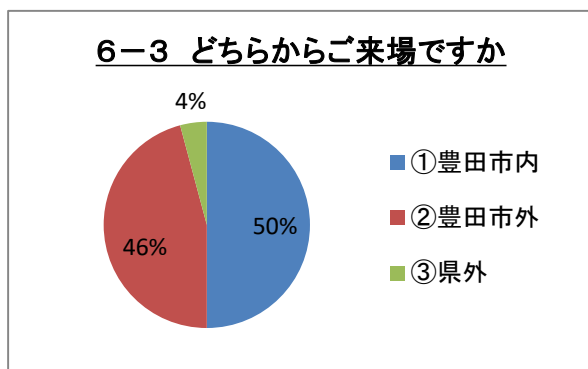
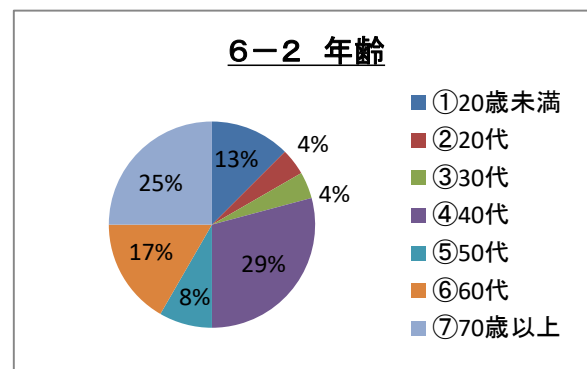
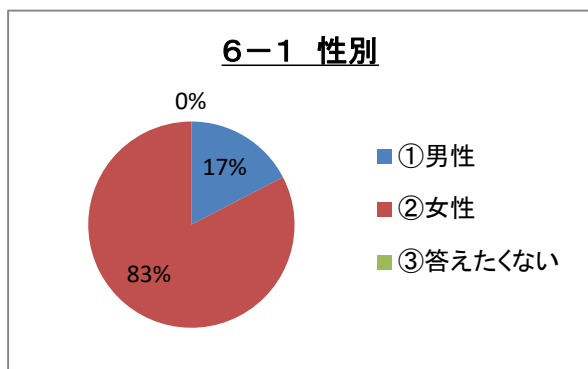
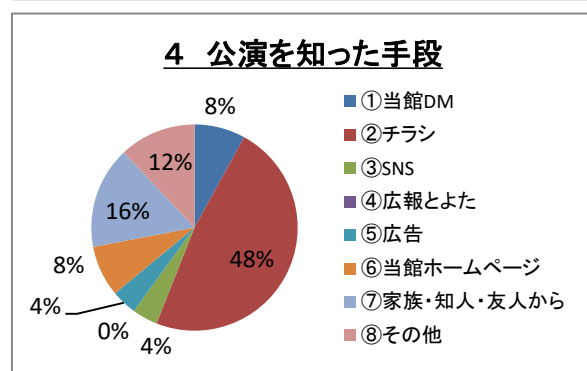
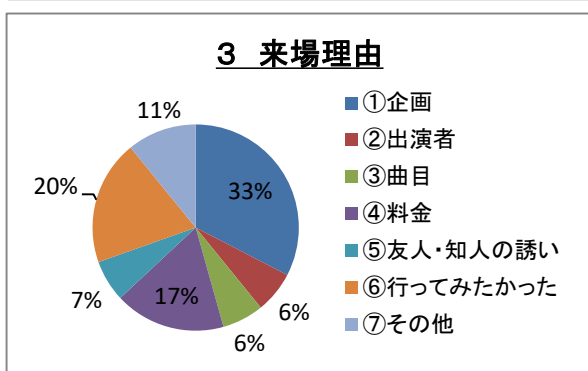
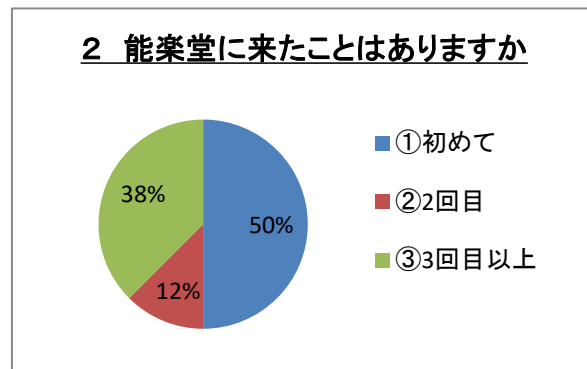
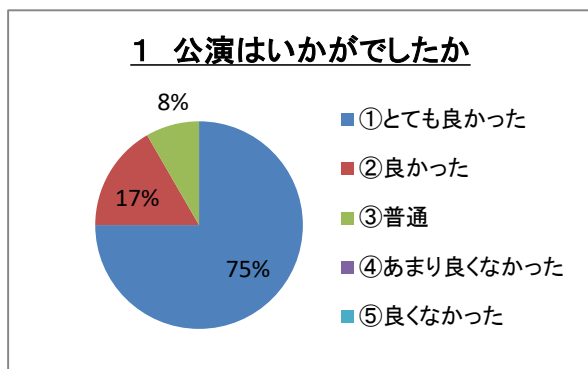
後座前面は囃子方座。笛柱の横から左にかけ、笛、小鼓、大鼓、太鼓の順に座ります。左奥は後見が座る後見座です。

ふえばしら 〈笛柱〉



令和8年3月15日(日)
小中学生のための能・狂言鑑賞会 アンケート集計結果

集客	162
アンケート回収率	15%
回収枚数(紙)	20
回収枚数 (WEB)	4



- 3-7 その他
- 家族に誘われた 1
 - セミナー 2
 - 子どもに見せたかった 1
 - 能や狂言を知りたかった 1

- 4-8 その他
- 子ども向けの公演をインターネット検索 1
 - 勤務先のチラシ 1
 - 教員セミナーの申し込みの時 1

- 6-3-3豊田市外
- 岡崎市 1 名古屋市 2 静岡県 1
 - みよし市 2 東郷町 2

【 5 公演についての感想・能楽堂で見たい公演など】

【紙回答】	
1	さいしょの狂言でキツネの話をしている所がおもしろかった。
2	狂言コントを見ているみたいで面白かったです。 大鼓の音、今まで違う楽器の音だと思っていました。予想外の音でびっくりしました。
3	とてもすばらしかったです。感動しました。ありがとうございました。
4	解説がまたよかった。
5	狂言は見やすい。
6	野村萬斎さんの狂言を観てみたい。
7	来場者の年齢が高いためか、説明が子ども向けでないように感じた。 子方の活躍する演目だと、子どもがもっと注目して舞台を見ると感じました。
8	・言葉が分かりにくい。解説があるとよい。 ・衣装が豪華ですね。
9	能楽堂は能、狂言のために作られたものですが、ヴァイオリンなどのソロ演奏でも素晴らしい音響効果が得られる筈です。一度聞きたいです。
10	狂言の内容が面白く、パンフレットにもあらすじが書いてあってわかりやすかったです。 次の公演では日本神話を見たいです！
11	伝統文化を感じることができてよかったです。狂言とてもおもしろかったです。 能はむずかしかったですが、分かるようになりたいと思いました。
12	能・狂言は難しくてなかなか行けないイメージがありましたが、子供でも楽しめるプログラムで、とてもおもしろかったです。今後もっと公演いただきたいです。 おはやしの説明などもとても分かりやすく、大変勉強になりました。公演に来て本当に良かったです。
13	能「隅田川」とオペラ「カーリユーリバー」のセット公演。またみたいです。 「佐渡狐」は大好きな演目。「熊坂」は初めてみました。一どちらもいいですね。
14	演目の前にこれからの内容のあらすじを詳しく説明解説してくれたことでより深く理解出来ました。 難しい印象でしたが、とても楽しめました。ありがとうございました。
15	大変分かりやすく説明を受けたので、能のことを良く理解できました。
16	とてもおもしろかったです。能はとてもむづかしいものだと思っていました。

【WEB回答 4件】 5 公演についての感想や、能楽堂に対してのご意見・ご要望などをお聞かせください。

能楽師の方の解説が、とてもわかりやすく面白かったです。狂言と囃子方が特に。能の解説も良かったですが、熊坂は、シテ方が1人なので、子供向けには地味だったかな、と感じました。大人でも、能楽は敷居が高いので、今日くらい、丁寧な解説と演目数だと来やすいです。有難うございました。

子供達含む家族で気軽に来られるので大変ありがたかったです。演目も良く、小学生の子供も狂言で大笑いしていました。伝統芸能を学べる機会をいただきありがとうございます。

笛や鼓、太鼓などを詳しく紹介して頂きとても良かったです。

今回のように、前解説ありの公演を見たいです。現代語とは違い、どうしても聞き取りにくいので。